



美郷町議会だより

第7号

平成18年7月

議会だより

みさと

第2回定例会

指定管理者決まる

すてきな美郷町  
ミンディ・バンディ

## 可決された議案

### 条例

- 美郷町基幹集落センター条例の一部改正
- 美郷町駐車場設置及び管理に関する条例の一部改正
- 美郷町自転車駐車場設置及び管理に関する条例の一部改正
- 美郷町いきいき住民活動支援センター条例の一部改正
- 美郷町公衆トイレ設置及び管理に関する条例の一部改正
- 美郷町霊芝加工施設設置及び管理に関する条例の一部改正
- 美郷町保健福祉センター設置及び管理に関する条例の一部改正
- 美郷町デイサービスセンター条例の一部改正
- 美郷町高齢者ふれあいセンター条例の一部改正
- 美郷町生活改善センター条例の一部改正
- 美郷町農業生産施設条例の一部改正
- 美郷町水産業施設設置及び管理に関する条例の一部改正
- 美郷町火振漁観光船条例の一部改正
- 美郷町蟠龍狭農村公園設置及び管理に関する条例の一部改正
- 美郷町ため池設置の管理に関する条例の一部改正
- 美郷町潮谷川親水公園設置及び管理に関する条例の一部改正
- 美郷町スクールバス車庫設置及び管理に関する条例の一部改正
- 美郷町民体育館及び町民広場条例の一部改正
- 美郷町ふるさとのおち伝承館設置及び管理に関する条例の一部改正
- 美郷町若者定住環境整備モデル事業施設条例の一部改正
- 町民グラウンド条例の一部改正
- 美郷町屋内ゲートボール場条例の一部改正
- 美郷町工芸創作館設置及び管理に関する条例の一部改正
- 美郷町湯抱荘条例を廃止する条例
- 美郷町乳幼児等医療費助成に関する条例の一部改正
- 美郷町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正



議長  
吉田 義雄

# 美郷町議会第2回定例会報告

平成18年第2回定例会が6月5日に招集され、補正予算案をはじめとする町長提案47議案、議員提案1議案、発議2件を審査しました。

本定例会に提案されました主なものは4月1日付で発令になった人事異動に伴う人件費の調整による補正予算、指定管理者委託がそぐわない各種施設について町直営で運営できるよう改正する条例、ゴールデンユートピア等の指定管理者の指定、町道改良工事の請負契約の締結が審議され全議案可決されました。一般質問は最終日に行われ6人の議員が質問台に立ち行政一般について質しました。尚、会期は6月9日までの5日間としておりましたが日程を1日繰り上げ8日に閉会いたしました。

# 予算

- 平成18年度美郷町一般会計補正予算第1号
- 平成18年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算第1号

## 一般事件

- 専決処分の承認を求める件(美郷町税条例の一部改正)
- 専決処分の承認を求める件(美郷町国民健康保険税条例の一部改正)
- 専決処分の承認を求める件(美郷町消防団員等公務災害補償条例の一部改正)
- 専決処分の承認を求める件(平成17年度美郷町下水道事業特別会計補正予算第4号)
- 専決処分の承認を求める件(平成17年度美郷町一般会計補正予算第6号)
- 平成17年度美郷町一般会計繰越明許費について
- 工事請負契約の締結(町道京覧原戸谷線道路改良工事)
- 工事請負契約の締結(町道八神千原線道路改良工事)
- 工事請負契約の締結(町道笹目線道路改良工事)
- 公の施設の指定管理者の指定

公の施設の名称	指定管理者名	公の施設の名称	指定管理者名
美郷町ゴールデンユートピア	美郷町開発公社	上野農村活性化塾	上野連合自治会
美郷町カヌーの里おおち		共栄集会所	共栄自治会
美郷町潮温泉大和荘	グリーンロードたいわ	石見集会所	石見自治会
美郷町潮交流研修宿泊施設		野井集会所	野井自治会
美郷町希少林産物展示販売施設		乙原集会所	乙原自治会
久保法田簡易給水施設		久保法田営農雑飲用水管理組合	築瀬集会所
惣森簡易給水施設	小松地校下簡易給水施設管理運営委員会	吾郷集会所	吾郷自治会
寺谷簡易給水施設		久保集会所	久保自治会
寺谷2簡易給水施設		上川戸集会所	上川戸中自治会
小松地簡易給水施設		本郷集会所	上川戸下自治会
小林簡易給水施設	小林地区簡易給水施設管理組合	信喜集会所	信喜自治会
明塚簡易給水施設	明塚地区簡易給水施設管理運営委員会	酒谷集会所	酒米会
市井原簡易給水施設	市井原地区簡易給水施設管理運営委員会	九日市集会所	九日市上下自治会
竹簡易給水施設	竹簡易給水施設管理運営委員会	地頭所集会所	地頭所自治会
信喜簡易給水施設	信喜地区簡易給水施設管理運営組合	内田集会所	内田自治会
石見簡易給水施設	石見地区簡易給水施設管理運営委員会	小林集会所	小林自治会
縫簡易給水施設	縫地区簡易給水施設管理運営委員会	志君集会所	志君自治会
地頭所簡易給水施設	地頭所地区簡易水道組合	御領集会所	都賀本郷桐場自治会
久喜原簡易給水施設	久喜原簡易給水施設組合	都賀本郷地区自治集会所	都賀本郷連合自治会
美郷町大和農林水産物処理加工場	たいわ特産加工センター利用者組合	御領団地集会所	御領団地自治会
君の谷農村塾	君の谷農村塾運営委員会	高梨集会所	高梨協議会
君の谷農村公園			

- 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める件(2件)  
 美郷町上野455番地 西島 誠子氏  
 美郷町村之郷41番地 高橋 和子氏  
 いずれも満場一致で適任との意見を付しました。

本定例会には条例案と意見書2件が議員発議で提案され、いずれも満場一致で可決されました。

## 議員発議

意見書は早速、地元選出国會議員の先生方に直接持参し強く要望いたしました。

- 美郷町議会委員会条例の一部改正
- 地方交付税制度の本質を堅持するよう求める意見書
- 医療制度改革関連法案の廃案を求める意見書

## 陳情

本定例会に1件の陳情が提出され所管委員会に付託されました。また、継続審査中であった1件について審査結果が報告されました。

## 産業建設常任委員会

- 品目横断的経営安定対策にかかわる陳情 ..... 審査結果 継続審査
- 医療制度改革関連法案の廃止を要望する意見について ..... 審査結果 採 択

### 地方交付税制度の本質を堅持するよう求める意見書

目下、経済財政諮問会議の場では、骨太の方針2006の策定に向けて大詰めの審議が行われている。しかし、そこでの論議は、国のペースを上回り必死の思いで行財政改革を断行してきた我々町村をはじめとする地方側の取り組みを適正に評価するものではなく、それどころか国の財政悪化までが地方側の責任であるかのような誤った認識のもとに、交付税の縮減が取り沙汰されていることは、誠に遺憾である。

また、総務省では平成19年度から人口・面積のみを算定基準とする新型交付税の導入を検討しているが、これは地方の実態を踏まえたものではなく、地理的・社会的に条件の不利益な地域と、そうでない地域との格差をいっそう拡大させてしまう恐れがある。

よって、政府・関係当局におかれては、地方交付税制度が我が国の地方自治及び国づくりに果たしている重要な役割に鑑み、その本質を堅持しつつ、下記のとおり適切な措置を講じるよう強く要望する。

記

- 1, 明年度以降も地方一般財源の所要額を確保すること。
- 2, 単に人口・面積だけを基準とした算定方法は、本来の交付税制度の主旨に反するものであり、交付税制度の見直しにあたっては、地方側の実情と意見を十分踏まえたものとする。

以上、地方自治法第99条により意見書を提出する。

平成18年6月8日

島根県邑智郡美郷町議会

### 「医療制度改革関連法案」の廃案を要望する意見書

政府は、今通常国会で「医療制度改革関連法案」（以下法という）の成立を計画しています。

法案の内容は、高齢者に大幅な医療費負担増を押しつけるとともに、現役世代や高齢者から新たに保険料を徴収する新高齢者医療制度を創設し、その運営主体を市町村（広域連合）に押しつけ、また一般の医療保険も都道府県単位に再編成するというものです。さらに法案には、都道府県に対して「医療費適正化計画」を策定させ、医療費抑制を都道府県間で競わせるということも盛り込まれています。もしこれが実施されるならば、地方財政はますます圧迫され、医療費の高い都道府県は保険料を引き上げるか、保険給付費を引き下げるかの選択を迫られることとなります。

このような法案は、医療に対する国の責任を地方に転嫁し、国民に等しく安心・安全の医療を補償する公的医療保険の役割を大きく後退させるものであり、到底容認できません。

小泉内閣が進める「医療構造改革」によって、国際的にも評価の高いわが国の医療保障制度は大きく後退し、国際比較でも、わが国患者の実行負担率は際だって高いものとなり、国民所得に占める国民医療費は先進国の中で最下位となっています。

こうした中で、格差社会の進行と相俟って、必要な医療が受けられない人々が日増しに増加し、医療機関の経営もますますきびしいものとなり、地域医療に重大な影響が出はじめています。

もし法案が強行されるならば、患者の受診抑制による「地域格差」「健康格差」が一層広がることは火を見るよりも明かです。

地域住民が安心して医療を受けることができるように、また医療担当者も安心して医療を行うことができるように、公的医療保障制度の充実を願い、今国会に提案されている「医療制度改革関連法案」を廃案とされるよう要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成18年6月8日

島根県邑智郡美郷町議会

# 6人登壇



町長  
沖野 健

# 一般質問

- 問** へき地保育所統合案の基本的な考えを尋ねる。
- ① 将来もへき地保育所を残す事を前提に、旧邑智の保育所数はどの程度が良いか。
- ② 小松地、内田へき地保育所の保育環境は極めて悪いが、3年後位を目途に安心、安全の新設へき地保育所の建設を検討すべきと考える。
- ③ 地域の将来性を考慮し、若者定住と子育て支援の両面から、保育行政との関連性をどのように考えるか。
- ④ 旧邑智で2、3か所の



原 修 議員

当分の間存続する

へき地保育所統合案の  
基本的な考えは

- 答** ① 昨年へき地保育所の統廃合の話し合いを別府、君谷地域で行い、「粕渕・乙原保育所に統廃合できないか」との提案を行い、「君谷地域としてはへき地保育所を1か所に統合しても残して欲しい」との強い要望であり、平成19年4月から両保育所を統合したい。
- 現在の道路事情を考えれば君谷地域から、粕渕、乙原へ送迎するには、相当の負担があり、当分の間は存続する。



小松地保育所



内田保育所

町営保育所を法人化へ移行し、児童数を勘案して、平成21年度に2、3か所に集約するよう検討したい。

② 現在の出生率等を考慮すれば、園児数が増加する

事は考えられず、再統合の検討も考えられる状況から、施設の新設は難しい。

③ 延長保育や、休日保育等のサービスの充実と、保育行政について早急に検討を行いたい。

④ 現在都賀保育園に通園する園児1人当り、月額9千円から1万円を支給しており、保護者の負担軽減に貢献している。平成21年度、邑智地域で2、3か所となった場合は、期限を定めて実施すべきものと思っている。

## バイオマス研究会・タウン構想は 新エネルギービジョンの策定に向け調査・検討

**問** 木質バイオマスを活用することで、

林業生産活動の活発化、山村地域の雇用の確保、地域経済、社会の活性化につながるかと確信する。

① 美郷町木質バイオマス研究会を立ち上げ、取り組みを提案し、郡内3町が連携して、新産業を誘致する事を考えてはどうか。

② 町づくりの一貫で、環境問題に取り組むという視点で、美郷町バイオマスタウン構想に着手されることを提案する。

**答** 美郷町の新町建設計画、過疎地域自立促進計画に、クリーンエネ

ルギーの導入促進、木質バイオマスエネルギーの導入促進をあげ、環境保全と循環型システムづくりの推進、森林資源の有効活用、木質バイオマスに関する調査研究開発を推進することとして、美郷町長期総合計画を策定中であるが、木質バイオマスエネルギーを含めた、新エネルギー導入の可能性を検討するため、基礎データの収集、需要と供給の調査また、利用可能性の調査、導入推進策の検討を行い、美郷町新エネルギービジョンの策定に向けた、調査を検討してまいりたい。

## 介護保険料の今後の動向は 県単位での広域運営を強く要請



景山良材 議員

**問** 平成12年、介護保険制度が導入され、要介護認定者の大幅増による給付費が年々増大している。今後はこれまで以上に高齢化が進行することが想定され、現在3町で運営されている介護保険料4千900円は県内トップクラスで、高齢者世帯に大きな負担となっている。3町での運営が危惧され制度の抜本的見直しをすべきと思われるが町長の所見を伺う。

① 第3期保険料4千900円は基金を取り崩しているが、基金対応はいつまで可能か。

② 介護予防サービスの取り組み状況は。

**答** ① 第3期、18年度の20年度で準備基金のほぼ全額を充当し、スタートしたので第3期終了時には基金の保有高は殆どないと考えられる。次期4期は基金対応することは無理と思う。

② 今回の制度見直しの特徴は介護予防、自立支援の強化により、これまでの出来ないことを補うサービスから出来ることを引き出すサービスを行うことにより自立した生活を目指すものである。閉じこもり防止対

策として生き生きサロンの家事を始めとする日常生活の支援、指導として、生活管理指導員の派遣事業、生活習慣の指導を行う短期宿泊事業、通所介護予防事業

として予防教室の開催、療育音楽健康作り教室、ドレミクラブ等の介護予防事業を実施し対応を図っている。

## 地すべり対策事業、急傾斜事業の促進を

県への要望を引き続き行う

### 問

本年も雨期を迎え、土砂災害の危険箇所に生活される方々には、不安の耐えない毎日かと思う。地すべり対策事業は、沢谷、君谷地区は対象地区として引き続き実施の予定と伺っているが、本町には急傾斜地対策事業や、治山対策事業の実施に伴い、生命、財産の保護と災害防止の為、崩壊危険箇所の把握が重要と思われる。次の点について伺う。

治山事業の進捗状況  
沖野町長

### 答

- ① 5戸以上128箇所、以下が129箇所
- ② 5戸以上50箇所、以下が361箇所
- ③ 地すべりは君谷、沢谷地区で18地区で沢谷は86%、君谷は80%の進捗率である。次に急傾斜地は地区指定を行い事業を行っている。治山事業は地域ごとに工事を行っているので全体の進捗率は分らないが要望箇所は多くあり現在、事業化になっていない危険な箇所は引き続き県へ要望して参りたい。

- ① 土石流危険渓流箇所  
5戸以上の箇所  
5戸以上の箇所  
5戸以上の箇所
- ② 急傾斜地崩壊危険箇所で  
5戸以上の箇所  
5戸以上の箇所  
5戸以上の箇所
- ③ 地すべり、急傾斜地、  
5戸以上の箇所  
5戸以上の箇所  
5戸以上の箇所

- ③ 地すべり、急傾斜地、  
5戸以上の箇所  
5戸以上の箇所  
5戸以上の箇所



沢谷地すべり対策事業

## 本町の防犯対策は

ネットワークを密にして進めたい



籾根正一 議員

### 問

生徒・児童がねらわれる痛ましい事件・事故が、全国各地で発生し、全国各地



青少年育成美郷町民会議

で住民自ら地域の安全を守ろうと防犯活動がなされている。本町も防犯活動に取り組みが必要なのではないか。提言として公用車に青色回転灯を装着し、防犯パトロール活動を実施してはどうか。

が発生し、不安が高まっている。社会情勢や地域での要請を受け、各団体や警察・自治会との連携強化が必要と考える。今後、町が主体性を発揮する中でネットワークを密にし、安全安心の地域づくりを進めたい。提言については、他地区の例を参考にし、検討をしたい。

### 答

今年、町内の独居老人家庭で強盗事件

## 石見銀山街道の維持整備は

ボランティア組織を構築したい



黒川民次郎 議員

### 問

石見銀山の世界遺産登録により年間数十万人の観光客が期待される。町内に約28kmの銀山街道があったようだ。次の2点について伺う。

- ① 銀山街道のマップや看板の作成、道路維持整備。情報提供はどうされるか。
- ② 町内の特産品や直接観光客を誘致する観光資源の規模と内容はどうか。地元の特産品を販売するには、大森にアンテナショップを設けたらどうか。

### 答

① 国土交通省により銀の道探訪マップが配布される。

史跡等の説明看板は、16ヶ所設置を計画している。

街道の維持整備は、赤道等が困難な部分と考え、ボランティア団体を結成し草刈等に取組める体制を構築したい。

情報提供は、銀の道探訪マップを主な施設等に配布したり、町ホームページにより提供したい。広報6月号から美郷町の銀山街道というタイトルで町内の街道沿いの史跡などを紹介するコーナーを掲載する。

② 町では特産品の山くじらを主体として全国から視察を受け入れており、一つ



### 酒谷口番所跡

ここは、かつての石見国と出雲国との国境であり、また天領（幕府の直轄地）であった石見銀山領への出入り口でもあった。ここより北西約二十五キロのところに戦国時代から江戸時代にかけて、我が国最大規模を誇っていた石見銀山があり、最盛期にはおよそ二十万人の労働者が働いており、繁栄を極めたと言われている。

その石見銀山で産出する英大銀と銅は、この酒谷口番所を通り、三次、尾道を経由して海路により大阪の幕府金蔵に運ばれたと記録によると、牛馬二百七十頭余り、これを守る人間三百名余りの大集団にて運ばれた銀と銅は、天領の出口であるこの地で積み替えられたと言われ、人家が軒を連ねた往時の盛況さが描かれている。

またこの番所には幕府の役人が常駐しており、銀や銅の流出はもろろんのこと、銀製法の秘密漏洩の防止、労働者、技術者の逃亡を防ぐ等の重要な役割を担っていたと言われている。

次谷地域元氣な集落づくり事業実行委員会

の産業ととらえて宿泊や特産品の斡旋等を行い地元にお金が落ちる仕組づくりを行っている。今後、有機的美郷への視察も考えられ、徐々にではあるが拡大を図りたい。また、この視察の

中にも銀山との関係で来られた例もあり情報発信にも努めたい。

大森銀山へのアンテナショップの設置については、経費的なことを考慮すると時期尚早と考える。

### 問

昨年の秋、郵政の民営化法案が成立された。それを受けて現在郵政公社は、集配業務の再編を検討している。再編案では、県下104の集配局の内、29局を無集配局とする案である。町内には、現在粕刈、都賀、君谷の3局の集配局があるが、都賀、君谷の2局が無集配局との案であり、これが実現されると、配達回数の減少、遅配、土日や祝祭日等の時間外の受け付けがなくなる等住民へのサービス低下は必至である。この公社の案に対して、対象となる市町村から、地域住民の不安を危惧しての

### 答

郵政公社では来年10月の民営化を控え、様々な対策を検討されているところである。

配達局の集約については、地域住民の不安は大きいものがあると推察している。国は郵政改革によるサービス低下はないと言っているが、今回の郵便業務再編一つをとっても、無集配局になると、指摘のとおり、土日や祝祭日等の時間

## 郵政の民営化で集配業務は

必要によって要望等の是非を検討



波多野祐康 議員



無集配が心配される都賀郵便局

外の取扱いがなくなった  
り、配達回数の減少、そして  
配達の出発時刻や道順に  
よっては、遅配の生じる地  
区も予想され、サービス低  
下はまぬがれない。公社は  
6月末に関係住民に対して

説明会を開くと言ってい  
る。その機会に十分理解を  
深めていただきたい。  
その上で住民の声を集約  
しながら、必要によって要  
望等の是非について検討し  
たいと考えている。

## 民有地にある町の工作物の 借地契約について

順次契約を交わし適切な処置をとる



佐竹一夫 議員

**問**

町内には、町の  
物があるが、この民有地  
にあるもので、借地契約が  
なされていないものがある。  
これについて、何らかの対  
応を考える必要があると思  
うが、いかがか。

沖野町長

**答**

借地契約がなされ  
ていないとの指摘で  
あるが、近年のものについ

ては、ないと思う。古いも  
のについては、無償提供等  
により、個人と町との間  
で、書面での契約がなされ  
ていないものもある。

今後、調査把握につと  
め、説明するため、若干の  
時間が必要である。住民の  
皆様から指摘のあったもの  
について、順次契約を交わ  
し、適切な処置をとってい  
きたい。

## 役場1階に受付を設けては

全員が受付という気持ちで勤務

**問**

先日、役場へ行っ  
た方が、職員が挨拶  
しないし、何か聞こうとし  
ても、仕事をしていて聞き  
にくいと言われていた。今  
はパソコンで仕事をしてい  
ることが多く、誰かこれれ  
てもわからない場合が  
多いと思う。そこで受  
付カウンターを設け  
て、「おはようござい  
ます」「いらっしゃい  
ませ」「ご用件は？」  
と、一手に受けて対応  
すれば、いかがか。

沖野町長

**答**

窓口の接遇に  
ついては、かね  
てより町民の方々より  
ご意見を頂いており、  
課長会議等で職員に注  
意を促している。役場  
内でも、窓口連絡調整  
会議で関連する窓口業  
務一覧の作成や接遇マ  
ニュアルの原案を作成  
し、全職員に周知をは  
かっている。また来庁

される住民の方へ庁舎へ入  
りやすいように、音楽を流  
したり、観葉植物を置いた  
りしている。職員は全員が  
窓口の受付という気持ちに  
なって勤務にあたるよう、  
指導していきたい。



受付を望む役場1階

# 美郷町議会視察研修紀行

美郷町議会では、東京邑智会出席にあわせ、6月13日・14日の2日間、行政視察を実施した。視察先は長野県の村おこしで有名な栄村、町づくりで成功した小布施町、さびれた温泉旅館を福祉施設に変えた上田市の敬老園の1市1町1村であった。

6月12日午前8時より、県選出国会議員事務所を訪れ、国道375号線湯抱トンネルの早期着工と、川本波多線改良の2点にしほり要望した。

午後2時、長野新幹線で一路長野県へ向け出発した。

尚今回の研修経費はすべて議員個人負担である。以下視察紀行として記してみたい。

6月12日夜、サツカー日本代表チームの活躍を、善光寺山門内の宿坊で声援。宿坊では正に精進料理で

もてなされ、貴重な体験の一夜であった。翌朝数名の議員は、精進潔斎され、善光寺詣りの後、第1日目の研修地「栄村」に向った。

「栄村」は新潟県に境を接し、2km級の山に抱かれ、人口2千515人、戸数889戸、総面積271.51km<sup>2</sup>であり、海拔は最高2千191.5mで高冷地である。17年2月の最高積雪は58.9cm、平均積雪は237.3cmとの事である。「栄村」では高橋彦芳

村長自ら、1時間30分、栄村独自事業として、農林産業（水田ほ場整備・きのこ生産）について熱く説明の後「栄村将来像モデル」の説明を受けた。田直し事業、直営道路改良（道直し）

事業、げたばきヘルパー、雪害対策事業等々ユニークな事業の中でも、豪雪地の雪害対策費の多さ、加えて対策事業の取り組みにご苦労と村民への思いやりの深さを感じた。

6月13日午後1時30分から午後5時までは、小布施町へ。町の人口（1万1千800人）の100倍（120万人）以上の観光客を迎え、満足して帰っていたべく事業を、第3セクターで行っていると説明された、(株)ア・ラ・小布施の取締役企画部長関悦子女史は豪語していた。かつては栗とリンゴの生産を産業としていた小布施町に、平成5年第3セクターを立ち上げ、地域産業、イベント、飲食、売店、賃貸業及び管

理、印刷物の発行、宿泊施設、ガイドセンター等の事業を行い、町民が何等かの事業に参加し、見返りを求めず、町全体の向上に寄与する事を目的に発足。現在出資者55人、出資金2千600万円と増加しつつある。町中には、老若男女の観光客が行き交い、関女史の説明の最中にも、色々な人達が説明を求めて訪れていた。正に活気あふれる小布施町であった。

6月14日は視察研修最終日。朝9時から12時30分まで、長野県上田市、社会福祉法人敬老園の視察を行った。この法人は、昭和48年

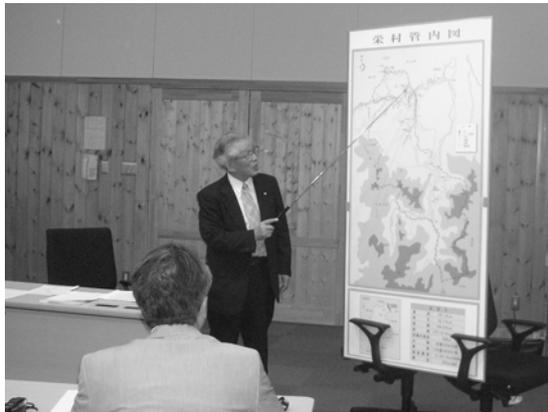
5月に設立し、以来今日まで長野県内7市2町に、26施設を運営し、今では「安心安全のまちづくり」をモットーに、ライフステージ別事業に取り組んでいる。新規事業として取り組んでいる保育事業（0〜9歳迄学童保育）食育・飲食事業。医療事業は0歳〜老

年期以降迄。教育事業（上田福祉敬愛学院）福祉士の養成。生きがい対策支援事業、住まい替え支援事業（高齢者専用賃貸住宅）、介護事業（ヘルパーステーション・デイサービスセンター）等福祉の先端を実践されている。平成13年浅間温泉「藤美の湯」旅館を、高齢者賃貸住宅として、多機能介護事業併設（ビデオ鑑賞）も日本初の試みとして注目。異業種（長野電鉄

（株）との介護事業を始め、駅・市街地・温泉地活性化も積極的に取り組んでいる。賃貸住宅の視察（医療・介護・住居の一体化）、食育・飲食事業の一環（食堂）で昼食を採り、あわただしい視察を終え、上田駅へ急行した。

2日間で、1市1町1村を視察研修したのは、今回が初めてであった。どこを見聞きしても、リーダーが信念をもち、住民がしっかりサポートしている事である。詳細に報告するには、ページが足りないが、またの機会に内容を記してみたい。（高橋文責）

温泉水が福祉施設に



熱く語る栄村村長



ア・ラ・小布施



温泉旅館が福祉施設に

# 追跡

## どうなったの？ あの質問…

本会議で行った一般質問で改善や検討を求めています。  
指摘した事項に、町当局がどう取り組んでいるかを追跡調査しました。



**問…** 町花石楠花の普及に努力を

**答…** 石楠花パークの主体的な活動を支援し、普及に努める

- ① 取り木、接ぎ木は、技術的なことであり、林業センター等と検討中である。
- ② 昨年4月末に13連合自治会へ130本（各々10本配布）、石楠花パークへ23本、町内小中学校4校へ20本（各校へ5本ずつ配布した）。マップ作成については、元気な集落づくり計画の中で、又石楠花パーク保存会と連携をとりながら進めている。
- ③ 管理については、石楠花パーク花の谷保存会で実施していただいている。今年度から継続して管理されている団体へ、わずかであるが助成される。

# 住民の声

## すてきな美郷町

美郷町ALIT

### ミンディ・バンディ

こんにちは。私はミンディといいます。わたしは美郷町のALIT（外国語指導助手）で、出身はアメリカのカリフォルニアです。美郷町に招いてもらい、また町内の学校で働かせてもらう機会をいただき、ありがとうございます。

ざいます。もう少しで美郷町に来て1年になります。もう1年だなんて信じられません。

わたしは隔週で邑智中学校、大和中学校で働いています。ときどき邑智、大和小学校にも行っています。生徒のみなさんは



意欲的で、英語の勉強や英会話を楽しんでます。頑張ろうね。

★美郷町役場が行っている日本語コースHaloに通っています。とても楽しく日本語を勉強しています。これからもずっと続けたいです。

★ゴールデンユートピアの会員になり、水泳、ヨガ、エアロビクスも楽しんでいます。

★日本に来てから、ずっと生け花を習っています。生け花をするのはとても好きです。

★最近、沢谷公民館で英会話クラブを始めました。英語を教えるのは大好きで、大人の方の英語学習の手助けができ、とてもうれしいです。参加してくれる皆さん、その意欲に感謝しています。

私の両親が4月に美郷



町に来ました。両親がいろいろな場所を訪れたとき、両手を広げて迎えてもらい、美郷の良さを実感していました。両親は

私の日々の活動（日本語教室、生け花など）と一緒に参加し、人々の温かさや島根の美しさを味わいました。

桜を見に三万屋に行ったり、出雲大社、日御碕、島根ワイナリーも訪れました。両親の滞在を

すばらしいものにしてくださったみなさん、ほんとうにありがとうございます。

わたしはもう1年美郷で働くことを楽しみにしています。生徒を励まし、英語を使って生徒とたくさん話をしたいと思っています。また日本語でもたくさん話ができるようになりたいと思います。どうかこれからもよろしくおねがいします。

## 編集後記

今年も天候不順が続き、梅雨明けの声を聞くのは、何時の事か待ち遠しく思う。

「13年前の不作の年と同じ」との声を聞いた。友人が、「日照不足で、トマトに色が付かない」と語っていた。

山形産の「サクランボ」も天候不順で生産量が大幅にダウンしていると聞く。稲の生長も例年になく悪いと聞けば、農家の方々のご心痛は如何かと思う。「農家は1年を通して大バクチ」と古老の言葉を感じ、御苦労、心労を感じる今日この頃である。

平成の大合併も一段落したものの、依然として景気回復の兆しも見られない。昨今、政界はポスト小泉戦争に突入。首長の交替も関心の高い所であるが、小さな町の町民は、何がなんでも1日も早い景気回復、そして安心して暮らせる町づくりが当面の目標であろう。町民の代弁者として、目標に向かって最大限努力する事を誓い、歩み続けたい。

（高橋記）